

運営推進会議 議事録

記入日： 令和6年6月17日

会議名	早稲田イーライフ相生 運営推進会議	記入者	岩坂 由美子
日時	令和6年6月17日(月) 12:15～13:00	場所	早稲田イーライフ相生
参加者	【利用者代表】村山 ナカ子 様		
	【ご利用者ご家族】西 和子 様		
	【地域代表】佐藤 重行 様 (洞南四地区活性化委員会会長)		
	【市の職員】不参加		
	【知見を有する者】野口 真実 様 (智美園ケアプランセンター)		
	【事業所】岩坂 由美子 (早稲田イーライフ相生 管理者)		
配付資料	会議資料		
議 事			
1.開会			
<p>岩坂より、会議出席者の紹介を行った。会議資料に基づき、スタッフの状況、地域交流内容、ご利用者様の状況を報告した。また、事業所のサービス内容及び取り組みについて説明した。</p>			
2.構成員からのご意見【地域（洞南肆地区）の現状】			
<p>(佐藤様) 地域では町内会への参加が減っており、資金調達に苦戦しているところである。エコ活動や素麺での寄付などで資金調達をして、何とか山笠も継続出来ている。今後の取り組みとして、小学校5.6年生（人数が少ない学校はそれ以下の学年も）の子供たちに山笠競演会に参加してもらえるように、小学校校長にも協力をお願いしている。子供たちが参加してくれるという事は親御さんも見に来てくれることを期待できる。祭りに参加することをきっかけに地域参加につながってくれると良い。</p> <p>また今後の案として、昔は行っていたが、小学校の校庭で映画の上映をすること。参加するためには古紙やペットボトルを持参することを条件としエコ活動につなげたい。また、高齢者が昔遊びを子供たちに教える場所を作り、地域が子供から高齢者までつながっていける環境も作ってきたい。</p> <p>(野口様) 夢授業の開催を手伝っているが、引野小・中学校では保護者の協力がとてもあり、夢授業の講師をボランティアに頼むことなく行うことができている。子育てに強力な地域という印象がある。</p> <p>(村山様) 昔は近所の人とも仲が良かったけどね。</p>			
3.まとめ			
<p>早稲田イーライフ相生としてはまちづくり素麺の販売協力、競演会の寄付、地域交流会への参加等できることはこれからも参加していきたい。何かある時には声掛けしていただけるようお願いした。</p>			